

# 青少年 とちぎ

令和3年3月1日

第219号

CONTENTS

- 1 第43回栃木県少年の主張発表県大会
- 3 令和2年度心豊かな青少年を育む県民のつどい
- 4 令和2年度栃木県青少年育成県民会議表彰
- 5 特集“優良青少年団体”の紹介  
『帝京大学 防災ボランティアERSU』
- 6 2020「家庭の日」絵日記コンテスト
- 8 青少年健全育成へのご支援ありがとうございます
- 9 財団事業のお知らせ
- 12 賛助会員(団体)のご紹介



栃木県青少年育成県民会議  
シンボルマーク

【発行】栃木県青少年育成県民会議（(公財)とちぎ未来づくり財団青少年育成課）  
宇都宮市本町1-8 TEL028-643-1005 FAX028-650-5284 URL: <http://www.tmf.or.jp> E-mail: [ikusei@tmf.or.jp](mailto:ikusei@tmf.or.jp)

## 第43回栃木県少年の主張発表県大会

今年の大会には県内の中学生12,072名の応募があり、各地区大会には各校代表の157名が参加しました。県大会は9月19日(土)に栃木県総合文化センターサブホールで開催され、8つの地区大会で選ばれた代表16名が主張を発表しました。

日頃感じている思いや考えを素直な言葉に乗せた各発表者の主張は、来場者だけでなくライブ配信を視聴した方にも思いが届くような発表でした。



賞	氏名	学校名・学年	題名
最優秀賞	荒井千恵理	大田原市立金田北中学校3年	静から動へ
優秀賞 (発表順)	山本乃々佳	大田原市立大田原中学校3年	小さな幸せ
	高尾 水晶	芳賀町立芳賀中学校3年	自分らしく生きるために
	高橋 彩音	さくら市立喜連川中学校3年	差別の境界線
奨励賞 (発表順)	柴田 芽	日光市立今市中学校3年	命の重さを広げる
	吉澤 瑠映	宇都宮短期大学附属中学校3年	大切な人から学ぶもの
	坂本 悠歩	國學院大學栃木中学校3年	曾祖父から教わったこと
	渡邊 彩愛	野木町立野木第二中学校3年	父から学んだ心がけ
	萩原 実玖	足利市立第二中学校3年	一票を無駄にしないために
	根岸 葵	鹿沼市立北犬飼中学校3年	手から生まれる言葉
	藤田 未唯	佐野日本大学中等教育学校3年	生きること
	樋山 結	那須烏山市立烏山中学校3年	あなたの「声」を聴かせて
	野沢さくら	真岡市立久下田中学校3年	思いやりの心をもって
	川上 蒼海	宇都宮市立陽西中学校3年	止まらない栃木
曲 家玉	栃木市立大平中学校3年	人と人をつなぐ架け橋になるために	
小松 莉来	宇都宮市立星が丘中学校3年	努力の先に	

最優秀賞

第42回少年の主張全国大会文部科学大臣賞



## 静から動へ

大田原市立金田北中学校3年 荒井 千恵理

緩急のあるなめらかな運筆。白い紙の上に伸び伸びと広がっていく墨の色。

「私もやってみたい！」

私が書道と出会ったのは、3歳の時でした。その日から11年、私は祖母の教場で一生徒として書を学んできました。100枚以上書いても納得いかず、先生である祖母と意見が合わず、泣きながら次の紙を下敷きにのせたこと。数えきれない失敗と挫折を繰り返して、一つの作品が仕上がったときの達成感。それらの経験は今、私の自信であり、誇りでもあります。

中学生になって、新しいことにチャレンジしようと思った私は、剣道部に入りました。剣道には、長年続けてきた書道と通じるものがあると感じたからです。剣道場の張り詰めた空気。面の中で反響する自分の呼吸と、心臓の鼓動の音。そして、静から動への瞬間的な移動。迷いや恐れを断ち切り、今と決めて踏み出す一歩は、半紙に筆の穂先を落とす瞬間に似ています。どちらも強く、しなやかな心が大切です。そして、剣道との出会いによっても、私はまた一つ成長することができたと思っています。

それまでの私は、自分が思う正解にこだわり、自分が思う美しさや理想から外れたものを受け入れられないところがありました。それは自分が信じ、身につけたやり方こそが真に正しいものであってほしいという願いでもありました。しかし、剣道で、他の流派の先生から教えを受け、様々な個性を持つ選手と大会などで交流するうちに、それぞれの正しさや美しさがあるのだと思うようになったのです。そして、かたくなだった私の心は徐々に変化していきました。

思い返せば書道でも、あきらかに自分とは異なる筆づかいの作品が高い評価を受けていることに、納得がいかなかったと感じることがありました。自分の今までのやり方が絶対的なものであるという思い込みを捨てること。そういうしなやかさを手に入れることで、私の書道と剣道

は、さらに豊かになっていくのだと気がついたのです。

中学校最後の大会に向けて、いよいよ本腰を入れようとしていたときです。全国的な新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、学校は休校になりました。部活動の大会は、春季・総体ともに中止。体育祭も中止となり、修学旅行は日帰りとなりました。休校中は家から出ることすら気が引けて、当たり前と思っていたことが次々と崩れていく日々を、現実感を持ってないままに過ごしていました。

6月になって自粛が解除され、もとの生活が帰ってきたかのように思われたのは束の間で、私たちは今、感染症の第二波のさなかにいます。でも、休校や休業によるのではなく、三密を避けながらの暮らしを送っています。経済が破綻しないように、全面自粛ではなく、それぞれの判断で行動する。言うのは簡単ですが、非常に難しいことです。

私は、今のこの時を、静と動の「静」の時間として過ごすべきだと考えます。それは、ただ静かに禍をやり過ごす時間ではありません。書道でも剣道でも、「静」の時間に、己を見つめます。そして相手を見つめます。そこから、自分にできる最善の手を考え、動き出す準備をします。今この状況で、急いでもとの暮らしに戻すことを目標にするのが最善とは思えません。誰も経験したことがない出来事が起きているのですから、国や政治家の提案がうまくいかないことをただ責めるのではなく、失敗や間違いから学んでいかなければなりません。誰かがどうにかしてくれるのを静かに待つだけでなく、持続可能な新しい暮らし方を、私たちも考えなくてはならないのです。学校での過ごし方、家に帰ってからの習慣、それを考え、選び、実際に行動するのは私たち自身だからです。

私は将来、書道の指導者になりたいと考えています。生徒の背中から手に手を添えて、運筆を教えるようなやり方は、これからはもうできないのかもしれませんが、でも伝えたいことは変わりありません。どこまでも広く自由で、だからこそ厳しく美しい書の道を、どう伝えていくか。やり方は一つではないのです。自分にできることを、自分らしく、考えて実践していきます。



令和2年12月10日(木)、県庁において文部科学大臣賞の伝達表彰が行われ、知事から表彰状や記念品が手渡されました。その後、保護者や引率の先生も交えて学校生活の様子や主張発表の内容などについて和やかに歓談し、伝達式が終了しました。

## 「心豊かな青少年を育む県民のつどい」開催

11月21日（土）13：30～16：00  
栃木県総合文化センターサブホール

県民のつどいは、明日のとちぎを担う青少年が、夢と希望を持って心豊かでたくましく成長できるよう、家庭、学校、職場、地域などが相互に連携・協力を図りながら、県民総ぐるみで青少年の健全育成を推進していく意識を高めることを目的としています。今年度はコロナ禍での開催となりましたので、関係者のみの参加とさせていただきました。



開会行事の後、第1部では、令和2年度栃木県青少年健全育成功労者等表彰式を行いました。第2部では“第70回社会を明るくする運動”作文コンテストで最優秀賞を受賞した、佐野市立植野小学校6年恩田政宗さん（題名「罰よりも愛情を」）、佐野市立田沼東中学校3年石坂彩音里さん（題名「手のなる方へ～導きの音～」）による作文朗読と、第43回少年の主張発表県大会最優秀賞並びに第42回少年の主張全国大会で文部科学大臣賞を受賞した大田原市立金田北中学校3年荒井千恵理さんの主張発表がありました。



恩田さんは、罪を犯した人達が社会に戻れるようにするには明るく温かく迎え入れられる環境づくりが大切であることを、石坂さんは、互いに認め合うことや進むべき道を導く存在の必要性を、堂々と発表してくれました。荒井さんの主張のタイトルは「静から動へ」。幼いときから真摯に向き合ってきた書道と、中学校から始めた剣道を通して変化してきた自分の心を振り返り、コロナ禍の状況でも、自分にできることを自分らしく、考えて行動していきたいと力強く述べました。



第3部は、合同会社ロジカルキット代表 下田太一氏による講演「ネット時代の子育て」でした。子どもの成長には時間と場所と機会が大切、実体験から得られる感動が心を育てる、「楽しい」の意味が変わっていくことが成長であるなど、心豊かな青少年を育むために必要なことは、ネット時代だからといって変わるわけではないとのお話がありました。また、失敗しても許され、やり直しがきくことがゲームやバーチャルの世界にのめり込む理由の一つであることから、子どもを認め、励まし、背中を押す大人の存在が重要であり、家庭や学校、地域でできることから始めて欲しいと訴えていました。子どもたちがリアルな世界に感動できる仕組みや、失敗を恐れず挑戦できる社会を作っていくことが、ネット時代であるからこそ求められる大人の役割であると認識することができました。

子どもを認め、励まし、背中を押す大人の存在が重要であり、家庭や学校、地域でできることから始めて欲しいと訴えていました。子どもたちがリアルな世界に感動できる仕組みや、失敗を恐れず挑戦できる社会を作っていくことが、ネット時代であるからこそ求められる大人の役割であると認識することができました。

## 令和2年度栃木県青少年育成県民会議表彰

令和2年11月21日(土)に栃木県総合文化センターで開催した「心豊かな青少年を育む県民のつどい」の中で「令和2年度栃木県青少年健全育成功労者等表彰式」を執り行いました。

栃木県青少年健全育成表彰、「家庭の日」絵日記コンテスト入賞者表彰とともに、栃木県青少年育成県民会議表彰を行いました。このうち、栃木県青少年育成県民会議(公財)とちぎ未来づくり財団より表彰された方々は以下のとおりです。(五十音順、敬称略)

### 栃木県青少年育成県民会議表彰

明日の栃木県を担う青少年の健全育成を促進するため、「とちぎの子ども育成憲章」の理念に沿った活動をもって、青少年の育成に功績のあった、個人、団体及び社会貢献青少年、優良青少年団体を表彰しました。

#### 子ども育成・憲章功労者(30名)

五十嵐市郎	稲葉 豊
今村 陽子	岩崎 勇
岩畑 謙一	上野 登
上野 裕司	大久保俊男
小川 達也	小代 久子
川俣 弘子	菊地 麻弓
熊倉 勝	桑原 輝男
小池 正男	小島 実
小森 光晴	斎藤 敏彦
齋藤 典子	塩澤美枝子
田村 利信	野村 忠男



下田 太一	鈴木 義明	須永 栄一	高德 則夫
福田 修久	水越 房代	山口 豊	渡辺 勉

#### 子ども育成・憲章功労団体(9団体)

石井地区スクールガード隊  
大谷地区子ども会育成会連絡協議会  
下馬木五段囃子保存会  
下延生自治会  
間々田地区子ども会育成会連合会

石橋北小学校スクールガードボランティア  
乙畑子供の安全見守り隊  
塩原ケーブルテレビ協同組合  
富屋西部ホタル愛護会

#### 社会貢献青少年(6名)

伊藤 飛雄	大皇 夕佳
川島 陽菜	北原 悠斗
齋藤なつの	鶴貝 太地

#### 優良青少年団体(1団体)

防災ボランティアERSU



## 特集「栃木県青少年育成県民会議表彰」優良青少年団体の紹介 ～帝京大学 防災ボランティアERSU～

私たち「防災ボランティアERSU」は東日本大震災のあとの2013年4月1日に発足しました。現在は男性32名、女性10名の計42名で活動している帝京大学のボランティアサークルです。元々は東日本大震災の東北ボランティアへ行くために設立したサークルでした。それが段々と被災したらどうするかという防災のための知識や経験を身につけるといった目的になっていきました。近年は身近なものでランプを作ったり、ご飯を炊いたり、救助のためにAEDや災害に関する知識をつけたり、広めたりする活動を行なっています。現在でも3月1日には宮城県三陸地方や福島県へ赴き、震災を風化させないためにボランティア活動や震災遺構を巡るなどして部員に震災の被害を伝えています。栃木県内でも防災訓練に参加したりボランティア活動なども行なったりしています。

令和元年度の活動をいくつかご紹介します。8月に宇都宮市総合防災訓練に参加しました。ここでは初期消火訓練、炊き出し、バケツリレーを行ないました。この訓練で初期消火の対応の重要性、また災害時における行政や企業の対応を間近で見ることができました。10月には台風19号の県内被災地のボランティア活動に参加しました。栃木県内でも、台風19号による被害は大きく、様々なところで堤防決壊やその他の氾濫が発生しており、この時ボランティアに行った宇都宮市大谷でも大きな被害がありました。瓦礫がよせてあったり、河川がところどころ決壊していたりなど、大きな被害が発生していました。このボランティアでは瓦礫の撤去や、被災者宅の片付けの手伝いなどを中心に行ないました。11月には宇都宮市中央防災訓練に参加しました。この活動では空き缶ご飯の実演をしました。空き缶ご飯とは被災時などに電気・ガスが止まってしまったときでもアルミ缶と牛乳パックでご飯を炊くことができる方法で、私たちのサークルで代々受け継がれているものです。防災訓練時には子供たちが興味を持って集まってきてくれたおかげで、子供たちはもちろんのこと、そのご家族の方にも空き缶ご飯のことを知っていただくことができました。このような被災時に役立つ知識が多くの人に広まってほしいと思いこのような活動をしています。他にも昨年度からは栃木県消防防災課と連携し、他大学の防災サークルと連絡協議会を結成し活動をしています。今年度はコロナウイルスの影響でほとんど活動ができていませんでしたが、連絡協議会の活動の一環で他大学と協力のもと、空き缶ご飯の炊き方を伝える動画を作りました。現在、YouTubeにて配信しておりますので、QRコードから是非ご覧ください。

今後も他大学や栃木県との連携を強めながら、東北地方でのボランティア活動や震災遺構を巡ることを通して東日本大震災を風化させないようにすると共に、防災の知識・経験や被災時の行動などを多くの人に知ってもらうために活動を続けていきたいと思っております。





優良賞



鹿沼市立菊沢東小学校  
熊倉 悠太さん  
「パパ大すき」



真岡市立物部小学校  
荒川 千寿さん  
「わたしのひいおじいちゃん」



鹿沼市立加園小学校  
斉藤 絢音さん  
「フレンチトースト」



宇都宮大学共同教育学部附属小学校  
福田 朱里さん  
「みんなで川の字」



栃木市立藤岡小学校  
須藤 碧月さん  
「ほくの大切なおばあちゃん」



宇都宮市立今泉小学校  
富田 理央さん  
「ふとんの上のシンクロ」



栃木市立大平西小学校  
増山 篤人さん  
「おばあちゃんの70さいのお祝い」



大田原市立大田原小学校  
前島 優葉さん  
「ママおつかれ様プロジェクト」



栃木市立合戦場小学校  
高橋 祥斗さん  
「みんなで掃除」



下野市立国分寺東小学校  
中野 優音さん  
「私の兄弟」

## 青少年健全育成へのご支援ありがとうございます

### 菊池宏行氏(東京石灰工業㈱代表取締役社長)

当財団の評議員を務める東京石灰工業株式会社及び佐野ガス株式会社の代表取締役社長である菊池宏行氏が、30万円を栃木県青少年育成県民会議へ寄附し、令和2年12月10日(木)に栃木県庁において寄附金ならびに感謝状の贈呈式が行われました。

菊池社長の“青少年の健全育成に役立ててほしい”という思いから毎年ご寄附いただいております。今回で11年目になります。

当日は、菊池社長から寄附金の目録が県民会議会長の福田富一知事に手渡され、会長からは感謝状が贈呈されました。



### 栃木県更生保護女性連盟

栃木県更生保護女性連盟から「愛の募金」をご寄附いただきました。栃木県更生保護女性連盟の皆様方からのご支援は、少年の主張発表大会をはじめとした青少年健全育成事業で使わせていただいております。

また、栃木県更生保護女性連盟からは「栃木県少年の主張発表県大会」出場者に対する記念品として、長年にわたり図書カードをご提供いただいております。今年度も9月19日(土)に栃木県総合文化センターで行われた県大会において、栗田会長から壇上で代表者に記念品が贈呈されました。



## 令和3年度とちぎネット利用アドバイザー養成講座を開催します！

県民会議は昨年度から「とちぎネット利用アドバイザー養成講座」を開催しております。講座を受講し“とちぎネット利用アドバイザー”として認定された方は、今年度開催した親子学び合い事業の講師として活動していただきました。引き続きより多くの学校で親子学び合い事業が展開できるように、令和3年度も「とちぎネット利用アドバイザー養成講座」を開催いたしますので、ご応募お待ちしております。

### 【募集期間】

令和3年3月1日(月)～5月31日(月)

### 【応募条件】

- 講座の全プログラム(5日間、1日6時間程度)に参加できる方
- 講師認定後に“とちぎネット利用アドバイザー”として活動できる方
- 次年度以降、資質向上のためのフォローアップ研修会に参加できる方
- 青少年の健全育成に熱心に活動していただける方

詳細はとちぎ未来づくり財団のホームページ(<http://www.tmf.or.jp/youth.html>)をご覧ください。応募用紙は県ホームページ(<https://www.pref.tochigi.lg.jp/c07/seisyonen/r3kousiyousei.html>)からもダウンロードできます。



### 問合せ先

栃木県青少年育成県民会議((公財)とちぎ未来づくり財団)

TEL 028-643-1005 E-mail: ikusei@tmf.or.jp



## とちぎ未来づくり財団事業のお知らせ



### 栃木県総合文化センター



問い合わせ先 028(643)1010 (文化振興課)  
住所 宇都宮市本町 1-8  
URL <http://www.sobun-tochigi.jp>  
E-mail [tmf@tmf.or.jp](mailto:tmf@tmf.or.jp)

#### 第1回

#### 栃木県新人音楽家演奏会

—未来にはばたとちぎの音楽人—

栃木県総合文化センター開館30周年記念事業として、  
栃木県ゆかりの新人音楽家による演奏会を開催します。

5月9日(日) 14:00開演

会場：メインホール

全席自由 一般1,000円 学生及び生徒無料

※発売日等の詳細は、決定次第ホームページ等でお知らせします。

共催／栃木県

#### 『劇団四季 The Bridge～歌の架け橋～』

珠玉の名曲にのせて贈る  
華やかな新作ショウ。

劇団四季の最新エンターテ  
インメントがここに開幕！

4月29日(木・祝)

18：30開演

会場：メインホール

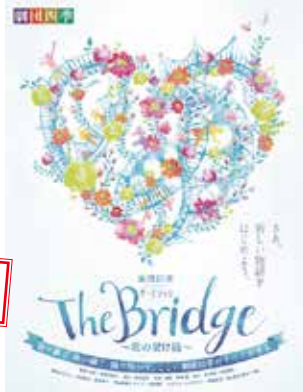
S席9,900円

A席8,800円

B席5,500円

C席3,300円

共催／下野新聞社



2月20日(土)  
発売!

#### 辻井伸行×佐藤晴真 究極の協奏曲コンサート

好評発売中!

最高のソリスト！最高のオーケストラ！  
そして最高の名曲！

3月29日(月) 19:00開演

会場：メインホール

S席12,000円 A席10,000円 B席8,000円

【出演】ピアノ：辻井伸行

チェロ：佐藤晴真

秋山和慶 指揮 読売日本交響楽団

【プログラム】

ドヴォルザーク：チェロ協奏曲 佐藤晴真(チェロ)

チャイコフスキー：ピアノ協奏曲第1番 辻井伸行(ピアノ)



辻井伸行



佐藤晴真



### 栃木県子ども総合科学館



問い合わせ先 028(659)5555  
住所 宇都宮市西川田町567  
URL <https://t-csm.jp/>

#### プラネタリウム一般向け番組

##### 「宇宙人はいるのか？」

～アストロバイオロジーの世界～

期 日：令和3年3月6日(土)～5月30日(日)

定 員：78名

内 容：中学生のユイと、叔父でサイエ  
ンスライターのコウイチが、宇  
宙人の話題をきっかけとして、  
宇宙を舞台とした生命の起源に  
ついて迫ります。「アストロバ  
イオロジー」とは宇宙生物学の  
ことで、HAYABUSA 2にも関  
連があり、今注目されている分  
野の一つです。季節の星空紹介  
とともに楽しみください。



#### プラネタリウム年少向け番組

##### 「ねずみと森のなかまたち

～お月さまを食べたのはだあれ?～

期 日：令和3年3月6日(土)

～8月29日(日)

定 員：78名



#### 第78回企画展 進化を続ける文具

～知ってナルホド使ってワクワク文具の科学～

会 場：栃木県子ども総合科学館

メインホール、多目的ホール、企画展示室

期 日：令和3年3月20日(土)～4月4日(日)

時 間：9:30～16:30

参加費：無(展示場観覧料が必要です)

対 象：子どもから大人まで

定 員：無(ただし、感染症対策のため整理券配布  
による入場制限をすることもあります)

内 容：文具の科学を楽しく学ぼう。文具のしく  
み、歴史、あったらいいなで作成したオリ  
ジナル文具、おもしろ文具、イベント(感  
染症対策で中止の可能性もあり)などを  
用意しています。

予 約：無





## とちぎ海浜自然の家



問い合わせ先 0291(37)4004  
住所 茨城県銚田市玉田336-2  
URL <http://tochigikaihin.jp/>

### ～来年度事業告知と施設利用案内～ 安心安全で楽しく利用できる施設づくりを目指して

とちぎ海浜自然の家では、海釣りや地引網など栃木県では体験できないような海や地域の特性を生かした主催事業を企画しています。自然のすばらしさを体感できるだけでなく、家族や仲間の親睦を深めることができるような内容になっていますので、ご家族やお友達と一緒にご参加ください。

詳しい日程や内容については、ホームページ等で随時更新していますので、ご確認ください。



また、利用者の皆様が安心安全で楽しく利用できるように、施設内の消毒や場所ごとの人数制限、表示やパーティションの設置など新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと行なっています。職員も出勤前の検温やマスク着用等徹底して行なっていますので、安心してお越しください。

利用される場合には、利用予定日の7週間前までに「とちぎ海浜自然の家」に電話等でご相談ください。たくさんのご利用お待ちしております。



## なす高原自然の家



問い合わせ先 0287(76)6240  
住所 那須町湯本 157  
URL <https://windy-nasu.jp>

### 来年度の主な主催事業について

なす高原自然の家では、那須ならではの様々なイベントを計画しています。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

#### ◆ふれあい登山教室①～③◆

～那須の雄大な自然に親しむ！～

- 開催日:①令和3(2021)年6月5日(土)～6月6日(日)  
(朝日岳)
- ②令和3(2021)年8月7日(土)～8月8日(日)  
(茶臼岳)
- ③令和3(2021)年10月10日(日)～10月11日(月)  
(姥ヶ平)
- 対象:①成人 ②家族 ③成人
- 定員:それぞれ35名 ※申込み多数の場合は抽選
- 内容:前日のハイキング・創作活動・講話・登山など

#### ◆冬のファミリーデー①②◆

～家族で楽しく雪遊び！冬の那須を満喫！～

- 開催日:①令和4(2022)年1月22日(土)～1月23日(日)
- ②令和4(2022)年2月12日(土)～2月13日(日)
- 対象:家族
- 定員:25家族 ※申込み多数の場合は抽選
- 内容:雪遊び・アイス作り・創作活動など

※詳しくは、ホームページや電話でお問い合わせください。



ふれあい登山  
(6～10月)



わくわく体験デー  
(10月)



子どもチャレンジキャンプ  
(11月)



クリスマスファミリーデー  
(12月)



冬のファミリーデー  
(1～2月)



## 栃木県埋蔵文化財センター



問い合わせ先 0285(44)8441  
住所 下野市紫 474  
URL <http://www.maibun.or.jp>  
ツイッター <https://twitter.com/MaibunT>

埋蔵文化財センターでは、土曜日・祝日以外の毎日、常設展示室を公開しています(9:30～16:30、最終入館16:00。臨時休館あり。)。県内の各遺跡から発掘した出土品を、旧石器時代から平安時代まで年代順に展示しており、県内の小学生も社会科見学で多数訪れます。開館日の10:30からと14:00からはバックヤードツアーを行ない、たくさんの出土品が保管されている収蔵庫にご案内し、自由に見学いただけます(予約不要)。また、日曜日には勾玉作り体験に参加することができます(10:00～16:30。最終参加時刻15:00、予約不要。)

常設展示以外に、巡回展(県内の最新の発掘調査

成果の展示)、来年度は当センターの開設30周年記念展を行なう予定です。また短期のミニ展示も別に企画しています。

夏休み期間中には「センター特別公開」を行ない、その中で弓矢体験、勾玉作り、土器・土偶作り、古代文字体験、土器パズルなどを行なってきました。

令和2年度は、コロナウイルス感染症対策のため、常設展以外の多くの行事を完全予約制としましたが、来年度は感染状況と安全性を考慮したうえで、各種行事を行ないますので、ホームページなどで開館予定を確認の上、当センターで太古の歴史を体感していただきたいと思います。



## ■ 栃木県青少年育成県民会議からのお知らせ

栃木県青少年育成県民会議では広く

**賛助会員を募集しています**

明日の“とちぎ”を担う青少年が、夢と希望を持って心豊かでたくましく成長することは、県民全ての願いです。

栃木県青少年育成県民会議では、「とちぎ心のスクラム県民運動」の主唱者として、次代の栃木県を担う青少年の健全な育成を目的とし、様々な事業を展開しています。

現在多くの賛助会員の皆様から会費をお預かりして、活動経費に充てさせていただいておりますが、より充実した活動の推進のために、更なるご支援が必要となっております。

つきましては、栃木県の青少年の健全育成のために、多くの県民の皆さまに趣旨をご理解いただき、賛助会員としてお力添えを賜りますよう心からお願い申し上げます。

令和3年2月

栃木県青少年育成県民会議  
理事長 小林 延年

**「県民総ぐるみで健全なとちぎの青少年を育むために」**

賛助会員数 (令和3年2月現在)	個人	236人
	団体	172団体
賛助会費	団体 (1口)	10,000円
	個人 (1口)	3,000円

お申し込みは、<http://www.tmf.or.jp/youth.html>から「賛助会員加入申込書」をダウンロードしてご連絡ください。

## 栃木県青少年育成県民会議賛助会員(団体)のご紹介

団体会員(50音順・敬称略) 令和3年2月現在 172団体

※個人情報保護のため個人会員の方々は掲載を控えさせていただきます。

足利小山信用金庫  
 足利市更生保護女性会  
 一般財団法人 栃木県青年会館  
 一般財団法人 栃木県連合教育会  
 一般社団法人 ガールスカウト栃木県連盟  
 一般社団法人 栃木県医薬品登録販売者協会  
 一般社団法人 栃木県銀行協会  
 一般社団法人 栃木県経営者協会  
 一般社団法人 栃木県子ども会連合会  
 一般社団法人 栃木県歯科医師会  
 一般社団法人 栃木県商工会議所連合会  
 一般社団法人 栃木県幼稚園連合会  
 一般社団法人 栃木県老人福祉施設協議会  
 茨城寺岡オート・ドア株式会社  
 医療法人社団 友志会  
 宇都宮更生保護女性会  
 宇都宮西ライオンズクラブ  
 宇都宮文化センター株式会社  
 栄研化学(株)那須事業所  
 栄研化学(株)野木事業所  
 王冠ボウル  
 株式会社 暁恒産  
 株式会社 足利銀行  
 株式会社 アメザワ  
 株式会社 井上総合印刷  
 株式会社 エフエム栃木  
 株式会社 オヤマ  
 株式会社 小山  
 株式会社 小山商会 筑波営業所  
 株式会社 島崎酒造  
 株式会社 清水造園  
 株式会社 下野新聞社  
 株式会社 新成エンジニアリング  
 株式会社 太陽警備保障  
 株式会社 大高商事  
 株式会社 高津製作所  
 株式会社 ダスキニューアイドル  
 株式会社 栃木銀行  
 株式会社 とちぎテレビ  
 株式会社 栃木ファミリー  
 株式会社 栃木放送  
 株式会社 プレーン  
 株式会社 本田技術研究所 統括機能本部  
 人事企画推進室 庶務・渉外ブロック  
 株式会社 松井ピ・テ・オ・印刷  
 株式会社 ユーテック  
 株式会社 吉野工業所 宇都宮工場  
 環境整備 株式会社  
 菊地歯車 株式会社  
 公益財団法人 産業雇用安定センター  
 公益財団法人 栃木県スポーツ協会  
 公益財団法人 栃木県農業振興公社  
 公益財団法人 栃木県ひとり親家庭福祉連合会  
 公益財団法人 栃木県保健衛生事業団  
 公益財団法人 日本ボーイスカウト栃木連盟  
 公益社団法人 栃木県看護協会  
 公益社団法人 栃木県獣医師会  
 公益社団法人 栃木県食品衛生協会

公益社団法人 栃木県防犯協会  
 佐野ガス株式会社  
 佐野信用金庫  
 佐野地区金融団  
 下野印刷 株式会社  
 下野市議会  
 社会福祉法人 栃木県社会福祉協議会  
 社会福祉法人 蓬愛会  
 鈴運メンテック 株式会社  
 鈴木印刷 株式会社  
 住販 株式会社  
 滝沢ハム 株式会社  
 「小さな親切」運動栃木県本部  
 地方独立行政法人 新小山市民病院  
 中央労働金庫 栃木県本部  
 都賀総合開発 株式会社  
 東亜警備保障 株式会社  
 東京石灰工業 株式会社  
 東石建設 株式会社  
 東石リース 株式会社  
 栃木県PTA連合会  
 栃木県アミューズメント施設営業者協会  
 栃木県医師会  
 栃木県開拓農業協同組合  
 栃木県空手道連盟  
 栃木県弓道連盟  
 栃木県建設産業団体連合会  
 栃木県剣道連盟  
 栃木県興行生活衛生同業組合  
 栃木県公共図書館協会  
 栃木県更生保護女性連盟  
 栃木県高等学校PTA連合会  
 栃木県高等学校体育連盟  
 栃木県高等学校長会  
 栃木県公民館連絡協議会  
 栃木県古書籍商組合  
 栃木県コミュニティ協会  
 栃木県済生会宇都宮病院  
 栃木県山岳・スポーツクライミング連盟  
 栃木県市議会議長会  
 栃木県肢体不自由児者父母の会連合会  
 栃木県市長会  
 栃木県市町村教育委員会連合会  
 栃木県社会教育委員協議会  
 栃木県射的協会  
 栃木県柔道連盟  
 栃木県小学校長会  
 栃木県商工会女性部連合会  
 栃木県商工会青年部連合会  
 栃木県商工会連合会  
 栃木県職場警察連絡協議会  
 栃木県女性団体連絡協議会  
 栃木県書店商業組合  
 栃木県私立中学高等学校連合会  
 栃木県神社庁  
 栃木県信用金庫協会  
 栃木県信用保証協会  
 栃木県青少年育成アドバイザー会

皆様からの温かい  
 ご支援に感謝  
 申し上げます。



栃木県青少年育成指導員会  
 栃木県青少年クラブ協議会  
 栃木県青少年指導員会連絡協議会  
 栃木県青少年団体連絡協議会  
 栃木県ソフトテニス連盟  
 栃木県ソフトボール協会  
 栃木県卓球連盟  
 栃木県たばこ販売協同組合連合会  
 栃木県地域婦人連絡協議会  
 栃木県中学校体育連盟  
 栃木県中学校長会  
 栃木県中小企業団体中央会  
 栃木県町村会  
 栃木県町村議会議長会  
 栃木県農業協同組合中央会  
 栃木県バドミントン協会  
 栃木県ハンドボール協会  
 栃木県美容業生活衛生同業組合  
 栃木県保護司会連合会  
 栃木県民生委員児童委員協議会  
 栃木県薬事工業会  
 栃木県遊技業協同組合  
 栃木県ユネスコ連絡協議会  
 栃木県ラグビーフットボール協会  
 栃木県理容生活衛生同業組合  
 栃木県林業振興協会  
 栃木県レクリエーション協会  
 栃木県連合青年団  
 栃木県労働者福祉協議会  
 栃木子どもの本連絡会  
 栃木市更生保護女性会  
 栃木市青少年問題協議会  
 栃木商工会議所  
 栃木たばこの会  
 獨協医科大学病院  
 トヨタカローラ栃木 株式会社  
 那珂川町更生保護女性会  
 中村技研 株式会社  
 那須烏山市更生保護女性会  
 那須塩原市黒磯地区更生保護女性会  
 那須南農業協同組合  
 芳賀赤十字病院  
 はが野農業協同組合  
 芳賀町工業団地連絡協議会  
 平石環境システム 株式会社  
 藤井産業 株式会社  
 平成アルミ 株式会社  
 平成理研 株式会社  
 水戸通信工業 株式会社  
 有限会社 荒井モーターズ  
 有限会社 岩井自動車商会  
 有限会社 正栄社印刷所  
 有限会社 高久燃料店  
 有限会社 那須クリーンセンター  
 ユーレストジャパン 株式会社  
 ライオンズクラブ国際協会333-B地区